



全国学力・学習状況調査の結果について③

【理 科】

理科は令和5年度以来の実施です。

	本校	生駒市	奈良	全国
理 科	62	61	57	57.1

【事実と考えのちがいを理解して分けて書く意識が弱い?】

全体及び観点別で全国平均正答率を上回りましたが、記述式（全部で2問）では全国平均正答率を下回りました。いずれの記述式も、条件に合った記述の仕方に課題があるようです。



1つ目の問題は、花壇の土に水がしみ込む時間を調べた実験結果をもとに、「あかりさん」が考えた【問題に対するまとめ】について、なぜそのようにまとめたのかを、結果を使って記述する問題でした（鹿小:58.8/全国60.5）。

正答の条件は、①実験結果の時間を数値（事実）で記述すること ②各数値を比較して結論を導いた理由（考え）を記述することでした（①②いずれかのみを記述している場合も正答扱い）。しかし、条件の①②両方を記述できている割合は1割（鹿9.4/全国8.6）に達していませんでした。

昨年度の全国学力調査国語の結果分析では、結果から与えられた資料の「事実」とそこから考えられる「意見」を両方兼ね備えて書くことに課題が見られることがわかっています。

教科の違いはあるものの、事実と意見（考え、考察）の違いを理解し、分けて記述する意識がまだ弱いのかかもしれません。理科では、実験後、ノートにまとめるときに「結果（事実）」と「考察（わかったこと）」の区別があいまいなまま記述する児童が多く、その都度指導した記憶があります。この点については、理科専科佐藤先生の「理科通信」に詳しく論じられているので、参考にしたいところです。

【どのような「問題」なのかを適切に表現することが難しかった】

もう一つの問題は、全国平均正答率自体が著しく低くなりました（鹿27.1/全国29.9）。



レタスの発芽について行ったある実験で発芽しなかったことを踏まえ、「レタスの種子が発芽するために必要な条件がほかにあるかもしれない」と考えた「てるみさん」がどんな【問題】を見つけたのかを、記述するものでした。

しかし、解答類型を見ると、「てるみさん」が見つけた【問題】を適切に表現できずに不正解となった児童が3割（全国、本校ともに）を超えました。

〔問題を見出す活動への意識は高い〕

この問題では、うまくいかなかった実験から疑問が生まれ、新たな問題を見出す場面が取り上げられています。わざわざ出題しているということは、実験結果から新たな問題を見出そうとする姿勢や考え方が理科では大事なのですよと伝えたいのではないのでしょうか。児童質問調査でも、「理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見出したりしていますか」という質問があります。これに対して、本校児童は 78.5%（全国 68.9）が肯定的回答をしていることから、問題を見出す活動への意識は高いことがわかります。それを自分の言葉で表現するという点ではもう少しだったのかもしれませんが。

理科の学習では、知識の定着もちろん必要ですが、科学的な見方や考え方を身に付けることが大切です。実験や観察の際に、「問題」「方法」「予想」「結果」「考察」「まとめ」などの項目を立てて進める学習プロセスを繰り返しながら、論理的思考を育んでいるといえます。それぞれの項目において、どのような記述、表現を行うか、子どもたちに意識させる指導を心がけていきたいと思います。

ちょっと

遅くなりましたが...

夏休みの力作！

絵画, 工作, 新聞,
絵日記, 自由研究...

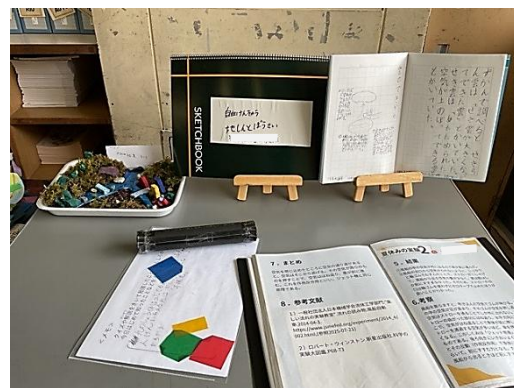
夏休みが明けるとしばらくの間、教室の背面掲示板や廊下には、絵画、習字などの作品、絵日記、新聞などが掲示、展示されていました。テーマを決めて観察したり実験したり、作ったりした記録や自由研究を数多く見かけました(写真)。手に取って見ていると、「これは、〇〇さんのだよ」「ぼくがやったやつ」「こっちも見て、見て」と子どもの方から声をかけてきてくれることがあります。それだけで、一生懸命考えて、頑張って取り組んだのだなということがわかります。写真を撮っていると「学校だより」に載るかな」と言っている子もいます。

ぼくの家では、クワガタを飼っています。今日ぼくは、犬のさん歩に行ったとき、道ばたでたまたま運よく家で飼っているノコギリクワガタよりもさらにでかいノコギリクワガタを見つけました。ぼくは「え！」と思いながら家に持ち帰りました。

しばらく様子を見てみるとぼくは気づきました。「このクワガタ、うかしたてなのかな？」と思ったので、すぐさま外に出てクワガタを木につかまらせてあげました。

家に入った後、ぼくは「クワガターピキで生きていけるかな」と思いました。でも、とても大きいので生きていけるな！とゆうきを出してそのままおいてあげました。今どうなっているか分からないけど、あきらめず自ぜんにたちむかってほしいです。

(夏休みの絵日記から)



今年もします！ 情報モラル出前授業

情報モラルの授業を以下の日程で行います。ご協力いただく企業（docomo）と各教室をmeetでつなぐオンライン形式で行います。どのような内容を学習するのか保護者の方にもご参観いただけます（詳細は後日すぐる配信）。

10月6日(月)

2校時:3年 3校時:1年 4校時:5年

今年度は、1, 3, 5, 6年で実施。6年生は2/9(月)3校時に対面型で実施を計画中。